

# UD-K629

# FOR DAIHATSU, TOYOTA, SUBARU

適用車種は個装ケースをご参照ください。

正しくご使用していただくために、必ずこの取付説明書を最後までお読みください。  
お読みになったあとは、大切に保管してください。  
また、お車への取付けは販売店様にご相談ください。  
取付不備を含め、指定の部品を使用しない取付け、また指定の車種の指定位置以外への取付けなどによって起きた事故に対して、弊社は責任を負いかねますのでご注意ください。

### ⚠ 警告

- ❗ 取付けには、必ず適合する工具を使用してください。適合しない工具、あるいは変形した工具を使用するとしっかりと固定できず外れたりして危険です。
- ❗ 本商品を取付ける際には、取付説明書に従ってしっかりと取付けてください。必ず付属の部品を指定通り使用して、しっかりと固定してください。指定以外のものを使用すると内部の部品をいためたり、ゆるんで外れたりする危険性があります。
- ❗ 取付けする商品の取扱いおよび結線などについては、各商品に同梱の取付説明書をご覧ください。
- ⊘ スピーカー端子は金属部に接触しないようにしてください。故障・火災の原因になります。

### ⚠ 注意

- ※ ドアや後席側面などは、雨水などが回り込むことがあるため、スピーカーの取付説明書に従ってスピーカーに付属のパッキンをウーファー部に取付けてください。弊社製カースピーカーのウーファー部は防水タイプの仕様となっておりますが、車種によっては別途防水対策が必要な場合があります。特に、純正の防水カバーを外す必要があるときなどは、現車に合わせて万全な防水対策を行ってください。
- ※ スピーカーを取付ける際、取付情報上では取付可能であっても、その周囲に隙間があく場合があります。その場合は、エア漏れ対策や防水対策を行ってください。
- ※ スピーカーを取付ける際、取付情報上では取付可能であっても、車両の個体差により取付けた商品が車両側に干渉する場合があります。その場合は別途内張り(グリル部の裏側など)の加工を行ってください。
- ※ 車種によっては商品の取付後、内張りなどにビリ音が発生する場合があります。その場合は別途ビリ止め対策を行ってください。

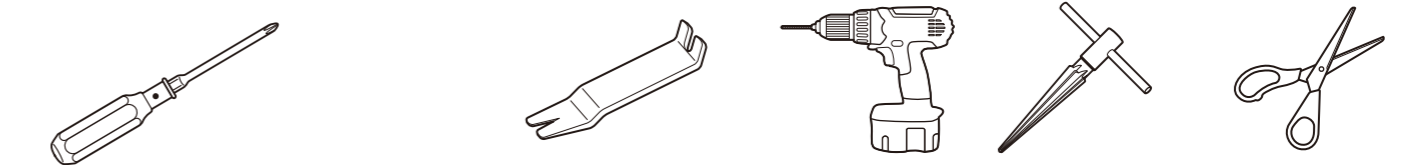
### ◆ 付属品

- |                                 |    |                  |    |
|---------------------------------|----|------------------|----|
| ① ハイブリッドメタルダイキャストスタビライザー        | ×2 | ④ スピーカー固定金具      | ×6 |
| ② 遮音クッション                       | ×2 | ⑤ 取扱説明書(安全上のご注意) | ×1 |
| ③ スピーカー取付ネジ<br>(銀色：M5 mm×25 mm) | ×6 | ⑥ 取付説明書(本書)      | ×1 |

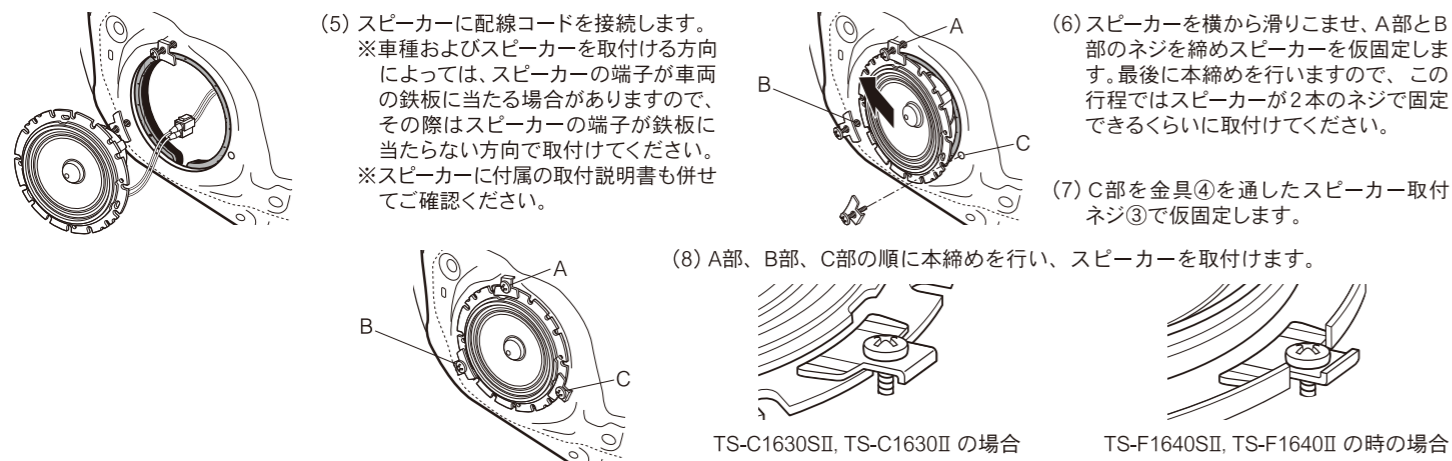
### ■ 取付前の準備

#### ・ 必要工具類

- ・ ドライバー (プラスネジ用、トルクスネジ用など)
- ・ 内張りはがし (リムーバー)
- ・ ドリルまたはハンドリーマ
- ・ ハサミ



必要に応じて、車両に傷がつかないよう養生テープなどをご使用ください。



(5) スピーカーに配線コードを接続します。  
※車種およびスピーカーを取付ける方向によっては、スピーカーの端子が車両の鉄板に当たる場合がありますので、その際はスピーカーの端子が鉄板に当たらない方向で取付けてください。  
※スピーカーに付属の取付説明書も併せてご確認ください。

(6) スピーカーを横から滑りこませ、A部とB部のネジを締めスピーカーを仮固定します。最後に本締めを行いますので、この行程ではスピーカーが2本のネジで固定できるくらいに取付けてください。

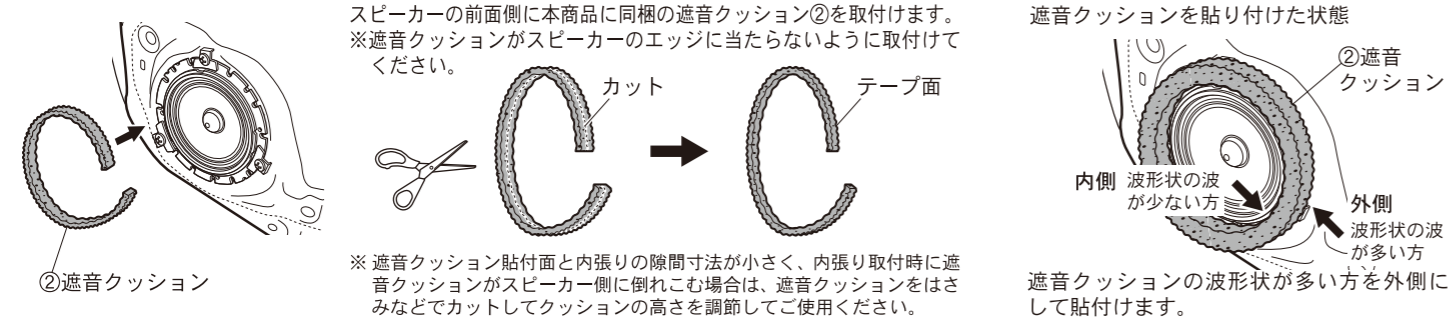
(7) C部を金具④を通したスピーカー取付ネジ③で仮固定します。

(8) A部、B部、C部の順に本締めを行い、スピーカーを取付けます。

TS-C1630SII, TS-C1630II の場合

TS-F1640SII, TS-F1640II の時の場合

### 5. 遮音クッションの取付け



スピーカーの前面側に本商品に同梱の遮音クッション②を取付けます。  
※遮音クッションがスピーカーのエッジに当たらないように取付けてください。

※ 遮音クッション貼付面と内張りの隙間寸法が小さく、内張り取付時に遮音クッションがスピーカー側に倒れこむ場合は、遮音クッションをはさみなどでカットしてクッションの高さを調節してご使用ください。

遮音クッションを貼り付けた状態

②遮音クッション

内側 波形状の波が少ない方

外側 波形状の波が多い方

遮音クッションの波形状が多い方を外側にして貼付けます。

### 6. 内張りを元通りに取付けます。

取付方法は取外しと逆の手順で行います。  
※遮音クッション②がスピーカー側に倒れこまないようにして内張りを取付けてください。

### 7. 取付終了後、スピーカーから音が出ること、およびパワーウィンドウやドアロックなどが正常に動作することを必ず確認してください。

※本取付説明書の内容の一部あるいは全部を複写、コピーなどいかなる方法によっても無断で複写複製すると、著作権の侵害となりますのでご注意ください。

#### ●アフターサービスについて

ご購入後の商品の修理・お取扱い(取付・組合わせなど)のご相談は、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。  
お買い求めの販売店様に修理のご依頼ができない場合は、修理受付窓口にご相談ください。

#### 修理についてのご相談窓口

修理受付窓口 受付時間、よくあるお問い合わせなどはホームページをご確認ください

■修理受付サイト <https://pioneer.jp/rd/support/purpose/repair/>

■電話【固定電話から】 0120-5-81028 (無料)  
【携帯電話・PHSから】 050-3820-7550 (IP電話・有料)  
または 0570-037-610 (ナビダイヤル・有料)

■ファックス 0120-5-81029 (無料)

#### 商品についてのご相談窓口

●商品のご購入や取扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター ※記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますのでお客様サポートサイトもご活用ください

■お客様サポートサイト <https://pioneer.jp/rd/support/>

■商品についてのよくあるお問い合わせ(FAQ) <https://pioneer.jp/rd/support/faq/>

■電話《カーオーディオ/カーナビゲーション商品》 ※受付時間はお客様サポートサイトでご確認ください

【固定電話から】 0120-944-111 (無料)  
【携帯電話・PHSから】 050-3820-7540 (IP電話・有料)  
または 0570-037-600 (ナビダイヤル・有料)

■ファックス 0570-037-602 (ナビダイヤル・有料)

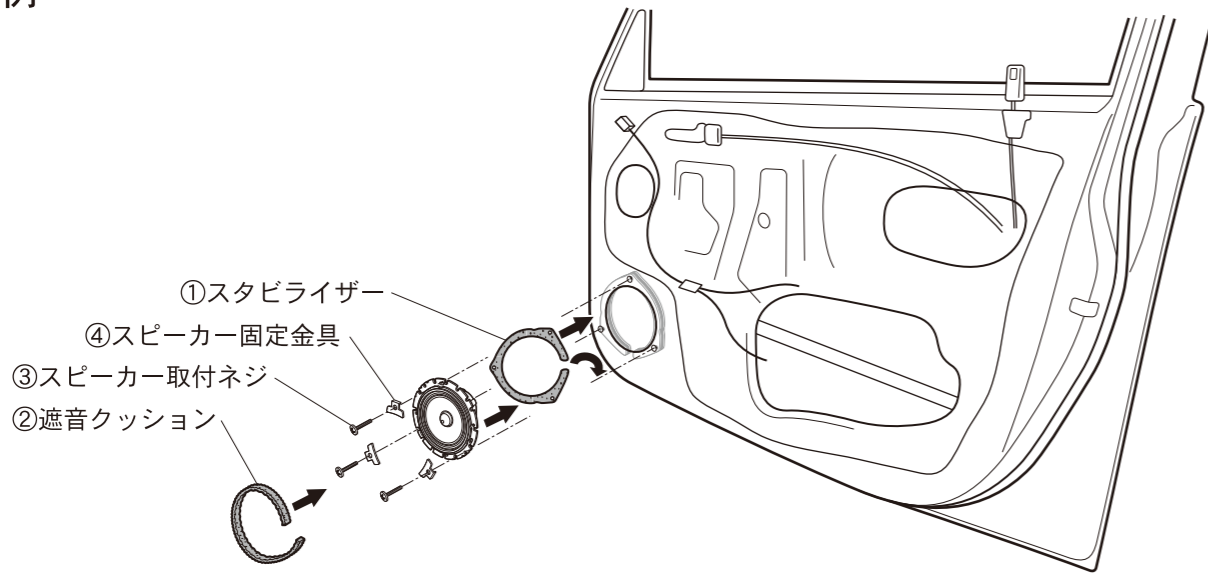
※番号をよくお確かめの上でおかけいただけますようお願いいたします

<各窓口へお問い合わせ時のご注意>  
「0120」で始まる電話番号は、携帯電話・PHS・一部のIP電話などからは、ご使用になれません。携帯電話・PHSからは、ナビダイヤル、またはIP電話をご利用ください。(通話料がかかります)  
正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただく場合がございますので、発信者番号の通知にご協力いただけますようお願いいたします。  
令和2年10月現在 記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

お客様登録のお願い  
商品をご購入いただいたお客様には、お客様登録・商品登録をお願いしております。  
パソコンやスマートフォンからインターネットにアクセスいただき、パイオニアホームページ「オーナーズリンク」にて登録手続きをお願いいたします。  
<https://car-users.pioneer.jp/>

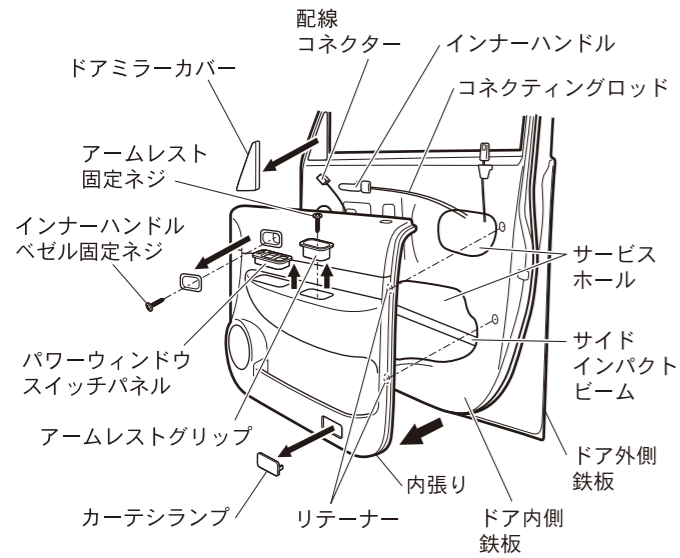
## ◆取付方法

### ■取付例



### ■取付手順

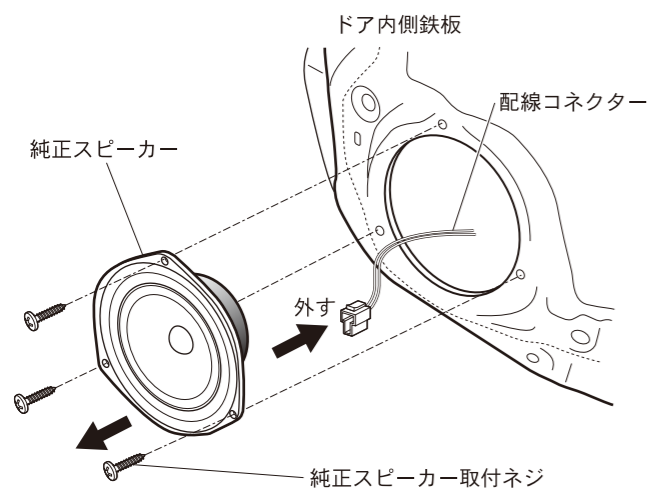
#### 1. 内張りの取外し



- (1) ウィンドウを閉めておきます。
- (2) 内張りを固定しているネジを全て外します。
  - ・内張りの固定ネジはインナーハンドルやドアグリップ周辺などにあります。
  - ・カバーやスイッチ類を外したところに隠れている場合もあります。
- (3) ドアミラーカバーやカーテシランプなど、内張りを外す前に取外しのできるパーツやコネクタ類を外しておきます。
- (4) 内張りを外します。
  - ・内張りをはがし(リムーバー)などを使用して内張り裏側のリテーナーはめ込み部をこじって外し、内張りを上方にスライドさせて外します。(車種によっては全てリテーナーで取付けられている場合があります。)
  - ・パワーウィンドウスイッチのコネクタ類やインナーハンドル裏のコネクティングロッドなどを外します。

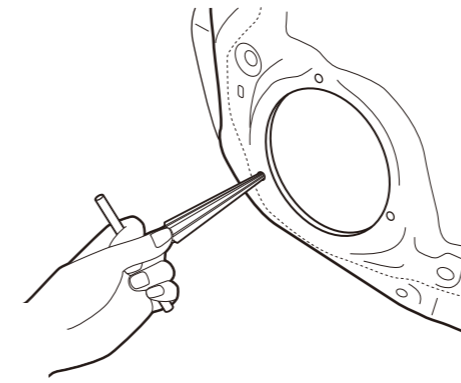
※車種によりネジの位置やカバーなどの取外し手順が異なります。取外し作業の際は内張りやリテーナーなどが破損しないように慎重に作業してください。取外し手順がご不明な場合は販売店様にご確認ください。

#### 2. 純正スピーカーの取外し



純正スピーカー取付ネジおよび配線コネクタを外してスピーカーを取外します。

#### 3. スピーカー取付穴の加工



・純正スピーカー取付穴にタッピンググロメットがない場合  
純正スピーカーが固定されていた取付穴3箇所をドリルまたはハンドリマを使い、穴を大きくします。穴径はスピーカー取付ネジ③が入る大きさφ6.0 mm~6.5 mmに拡大加工してください。穴径の原寸大サンプルは右図のようになります。

● φ6.0 mm (原寸大) 穴径サンプル

なお、取付穴拡大加工により取付部分の強度不足や周辺部品の破損などの不具合が発生する恐れがないか、必ず加工前に確認してください。ドリルを使っての穴拡大加工の際は、ドリルの刃先でガラス、車両の鉄板、配線などを傷つけないようにしてください。

・純正スピーカーがタッピンググロメット仕様の場合



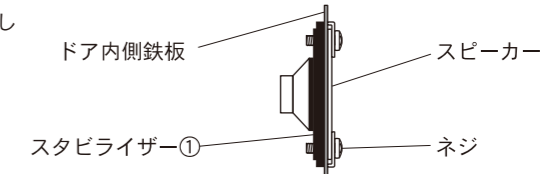
タッピンググロメット取外し例

<タッピンググロメットとは>  
純正スピーカーを車両に固定するために使用されている樹脂製の部品(丸・角型など)。

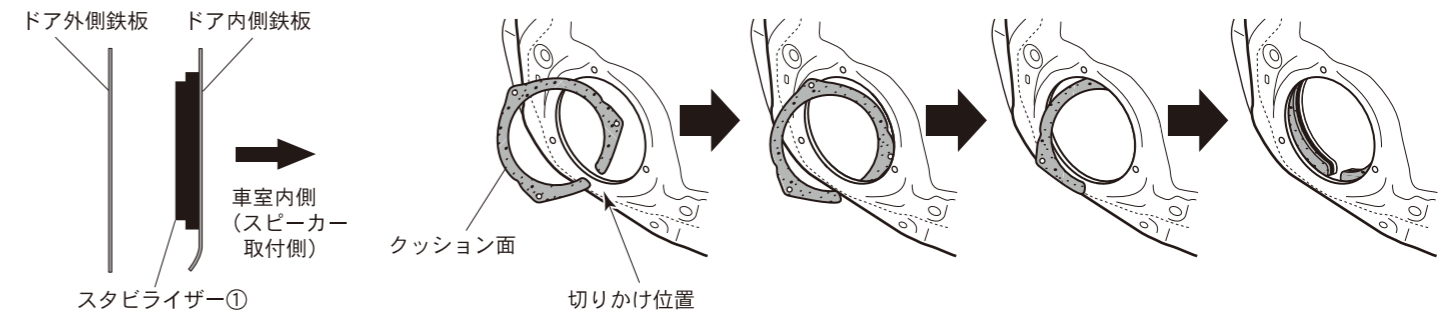
タッピンググロメットを車両鉄板裏側から押し取外します。タッピンググロメット仕様の場合は、スピーカー取付穴を拡大する必要はありません。

#### 4. ハイブリッドメタルダイキャストスタビライザー、スピーカーの取付け

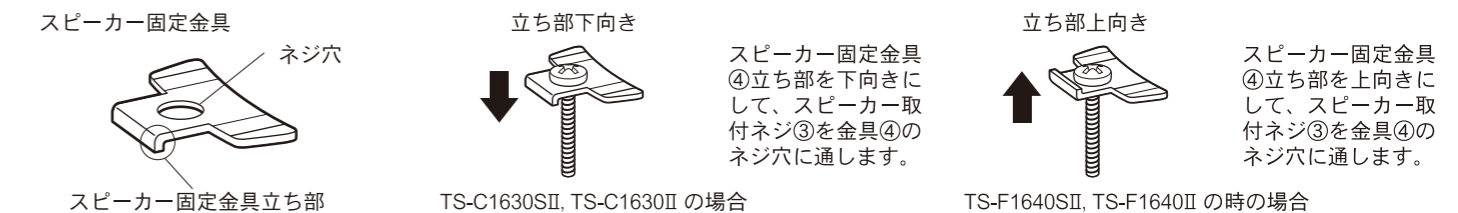
スタビライザー①とスピーカーで車両内側鉄板をはさむようにし、スピーカー取付ネジを用い取付けます。



- (1) 下記のような手順で、スタビライザー①のクッション部が車両内側鉄板の裏側に当たるように、車両内側鉄板の裏側に入れてください。切りかけ位置は下にして、クッションが当たる面が平滑であることを確認し取付けてください。車両鉄板裏にコードやコードクランプがある場合は、はさみ込み注意到意して取付けてください。



- (2) スピーカー固定金具④にスピーカー取付ネジ③を通す時は TS-C1630SII, TS-C1630II と TS-F1640SII, TS-F1640II とで金具④の向きが逆になります。



- (3) スタビライザー①を車両内側鉄板の裏側にあてがい、上(A部)と左下(B部)のスピーカー取付穴に金具④を通したスピーカー取付ネジ③でスタビライザー①を仮固定します。金具④を通したスピーカー取付ネジ③がスタビライザー①のネジ山にかかったら、裏側から出ない程度(5山程度)スピーカー取付ネジ③を回して仮固定します。
  - ※付属の取付ネジを使用しないでスタビライザーとスピーカーを取付ける場合は、確実に固定できるサイズのネジ類をご使用ください。付属のネジ部以外の取付けの場合、スタビライザーとスピーカーをきちんと固定できない場合があります。

